

anri

東京都金融賞2023  
ESG投資部門  
表彰式

2024年3月

ANRI

## GREEN 1号 ファンド概要

## 選択テーマと取組の目的

ファンド規模

約100億円

LP

産業革新投資機構、K4Ventures、大手信託銀行、  
石油資源開発、みずほ銀行、等

投資領域

気候変動、環境問題を解決しうる業種

投資社数

1社当たり約5~15億円(初回から数億円投資)、  
合計10~15社程度。既に7社に投資実行済み

運営期間

12~15年  
組合員の過半数の賛成をもって1年ごとに最大3年延長)

大学での研究

シード  
アーリー

ミドル

グロース

当ファンド

M&A

IPO

CVC・大学ファンド

M&A

事業会社等

IPO

ムーンショット等

NEDOグリーンイノベーション基金

環境

Environment



3. 気候変動

4. 自然資源

5. 環境市場機会



- 気候変動分野で特に時間のかかる領域の技術に特化してスタートアップの創出・支援を実施
- 官民一体の支援でGlobal Clean Tech100にランクインする日本企業の創出を目指す
- 日本の脱炭素目標、2050年に50%削減に寄与する

## ANRIのオリジネーションに対する考え方

- ・ **非常に難易度の高い社会課題**に最初からチャレンジ出来る人はなかなか居ない。シード投資家として、この課題を紐解いていきたいと考えている
- ・ その一つに、シーズ側はどのように事業を進めていくのかが分からない。一方で、ビジネス側はどのようなシーズ、例えば技術があるのかを把握できていない。
- ・ 様々なトレンドを日々調査している中で、**シーズと経営の融合**を目指した結果、ANRIとしていくつも会社の立ち上げてきた



## オリジネーションの例

### 大きな産業領域において、確かな技術力とビジネス推進で成長



コア技術であるエクソソーム関連技術を基盤に、尿を利用したあらゆる疾患の早期発見と治療最適化を目指す

- ・ 【成り立ち】 ANRIと創業科学者の安井先生で事業化に取り組むことに合意。ANRIのネットワークから三菱商事出身の小野瀬CEOと安井先生をマッチング。18年5月に創業。
- ・ 【進捗】 22年4月にシリーズB実施。複数の事業会社と共同事業を実施中。がんリスク検査『miSignalTM』を提供開始



アルゴリズムの研究開発から実用レベルのエンジニアリングまで一貫して行い、量子コンピュータの社会活用を目指す

- ・ 【成り立ち】 ANRIと創業科学者の藤井先生・根来先生・御手洗先生で事業化に取り組むことに合意。ANRIの投資先インターン生であった東京大学大学院生の楊CEOと研究者らで創業。18年2月に創業。
- ・ 【進捗】 22年3月にJIC-VGI・ANRI・グローバル・ブレイン等が参加し、総額12.4億円のシリーズBを完了。Qamuyも提供開始



# Breakthrough Energy

- ・ 2016年設立
- ・ ファンド期間20年



「Breakthrough Energy Ventures」会長を務めるビル・ゲイツ。PHOTO: REUTERS / AFL0

## ゲイツと19人のリーダーが1,000億円超のVC設立、目的は「温室効果ガスの削減」

ビル・ゲイツ、ジェフ・ベゾス、ジャック・マー、孫正義。世界のテック業界を率いる20人が、気候変動に取り組む企業に投資をするためのファンドを設立した。今後20年で、10億ドル(約1,170億円)の資金をつぎ込むという。

2016.12.15 THU 19:00

TEXT BY MATT BURGESS  
TRANSLATION BY YASUKO ENDO/GALILEO

[WIRED \(UK\)](#)

[Bill Gates](#) [Clean Energy](#) [Climate Change](#) [Investment](#)



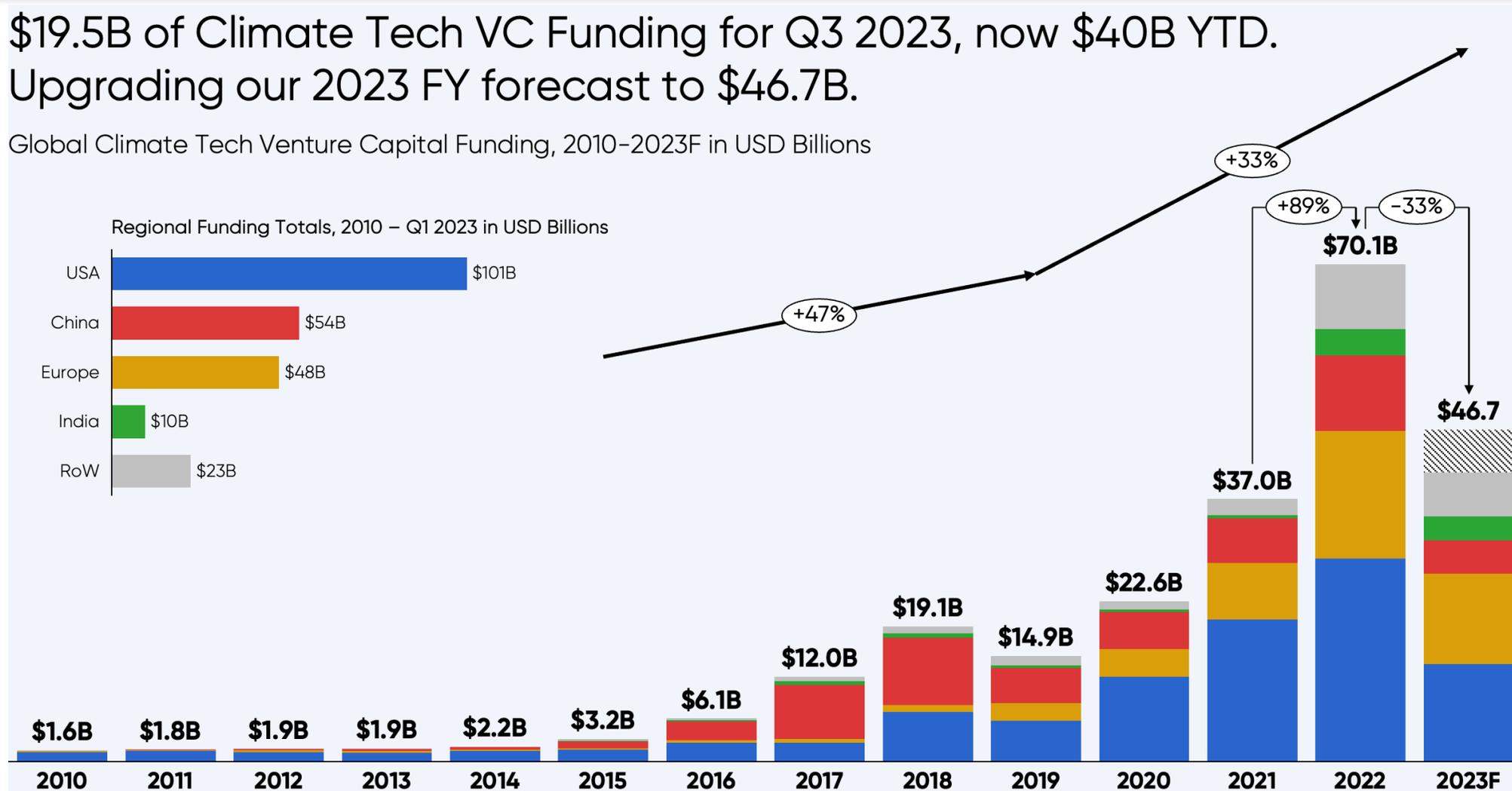
TwitterやUberへの初期投資家であったChris SaccaがLowercarbon Capitalを設立。2021年8月、880億円のファンドレイズを発表



クライメートテックに特化するファンドのLowercarbon Capital (ローワーカーボンキャピタル) が8億ドル(約880億円)の調達を完了したと8月13日に[サイト上で発表した](#)。同ファンドは、長年の投資家であるChris Sacca (クリス・サッカ) 氏とその妻Crystal Sacca (クリスタル・サッカ) 氏が設立した。

\$19.5B of Climate Tech VC Funding for Q3 2023, now \$40B YTD.  
Upgrading our 2023 FY forecast to \$46.7B.

Global Climate Tech Venture Capital Funding, 2010-2023F in USD Billions



Source: HolonIQ, October 4, 2023. All numbers rounded and may not sum exactly due to rounding. Excludes PE transactions. All years calculated at historic FX (spot rate on funding date)

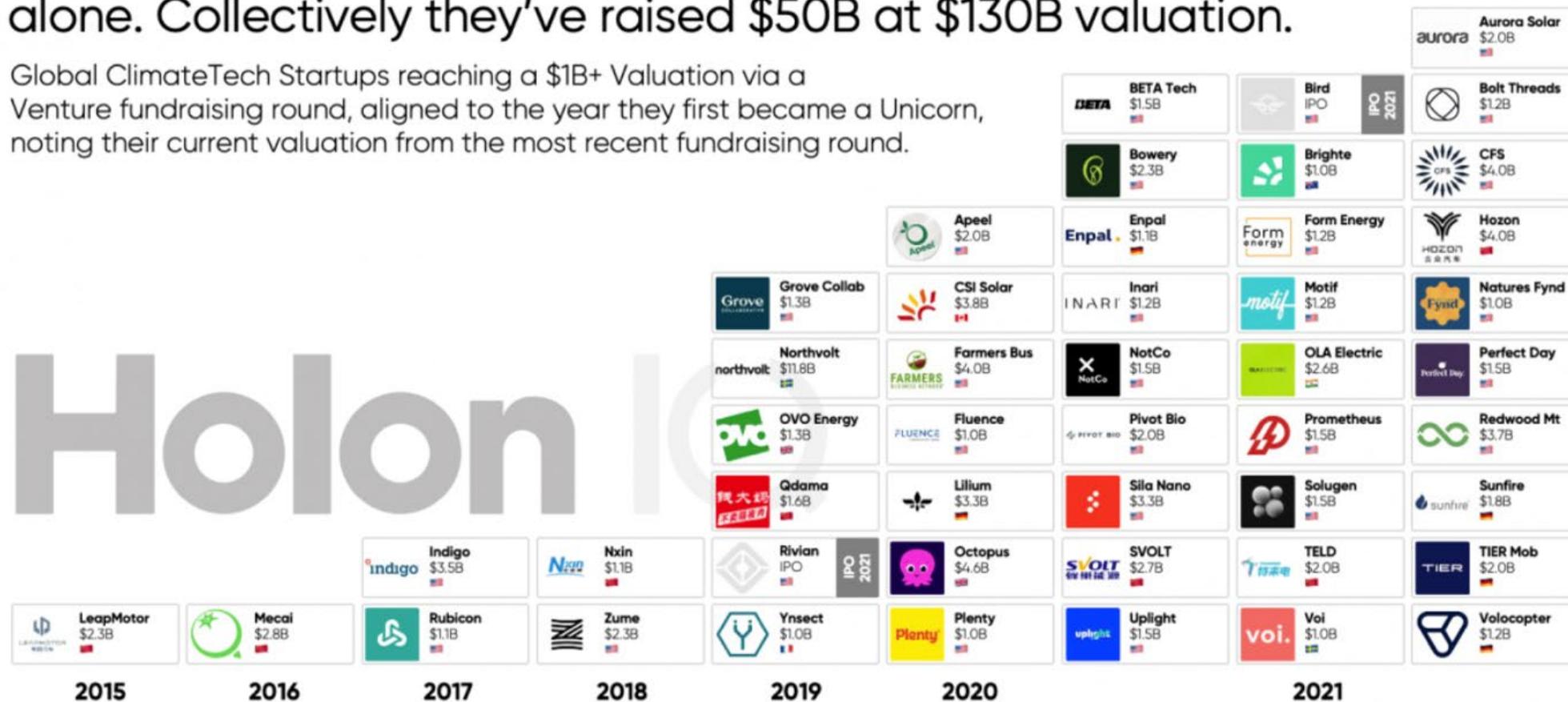
出典： <https://www.holoniq.com/notes/19-5b-of-climate-tech-vc-funding-for-q3-2023-now-40b-ytd-upgrading-our-2023-fy-forecast-to-46-7b>

HOLONIQ. GLOBAL IMPACT INTELLIGENCE

Holon IQ

ClimateTech has seen 47 Unicorns since 2015, with 28 joining in 2021 alone. Collectively they've raised \$50B at \$130B valuation.

Global ClimateTech Startups reaching a \$1B+ Valuation via a Venture fundraising round, aligned to the year they first became a Unicorn, noting their current valuation from the most recent fundraising round.



Source: HolonIQ, 3 January 2022. All numbers rounded and may not sum exactly due to rounding.

www.holoniq.com

出典：https://www.holoniq.com/climatetech-unicorns

# さらに長期的な 取り組み

学生への講義の支援や懸賞金型研究開発事業の主催など、  
新しい手法を取り入れながら、長期的に環境分野に取り組む機運を醸成している



## 「気候変動とアントレプレナーシップ」



大学院

HOME > 大学院 > 気候変動とアントレプレナーシップ

戻る

学内のオンライン授業の情報漏洩防止のため、URLやアカウント、教室の記載は削除しております。  
最終更新日：2023年10月20日

授業計画や教室は変更となる可能性があるため、必ずUTASで最新の情報を確認して下さい。  
UTASにアクセスできない方は、担当教員または部局教務へお問い合わせ下さい。

### 気候変動とアントレプレナーシップ

世界が脱炭素化に向かう中、シリコンバレー含む海外ではClimate Tech分野に対して資金流入が著しく、起業家にとって注目の領域となっています。どのような技術シーズがあるのか、政策動向はどうなっているのか、どのようなスタートアップが海外で誕生しているのか、今後日本ではどのような領域でスタートアップの参入が考えられるのか、講義と演習を通じて知見を深めます。

MIMA Search

時間割/共通科目コード	コース名	教員	学期	時限	
3792-174 GEN-TM6n60L1	気候変動とアントレプレナーシップ	梶川 裕矢	S1 S2	月曜6限	<a href="#">+ マイリストに追加</a>
講義使用言語	日本語	単位	2		
実務経験のある教員による授業科目	NO	他学部履修	可		
開講所属	工学系研究科				

- 東京大学での授業「気候変動とアントレプレナーシップ」開催を支援
- 気候変動に取り組む起業家の育成に貢献している

## 東京都協定事業「TOKYO PRIZE Carbon Reduction」

【ANRI】東京都の多様な主体によるスタートアップ支援展開事業「TOKYO SUTEAM」において協定事業者へ選出

脱炭素分野への支援プロジェクト「TOKYO Climate Tech Prize (仮)」を開催予定

ANRI

2023年9月28日 16時00分



独立系ベンチャーキャピタルANRI（本社：東京都港区、代表パートナー：佐俣アンリ、以下ANRI）は、東京都が運営する多様な主体によるスタートアップ支援展開事業「TOKYO SUTEAM」において、重点分野（事業費最大1億円）での協定事業に選ばれましたことをご報告申し上げます。

本取り組みでは、東京都と協働し、環境・エネルギー・気候変動分野におけるスタートアップを支援するプロジェクトとして懸賞金型研究開発事業「TOKYO Climate Tech Prize (仮)」の開催を予定しております。

ベンチャーキャピタルANRI

東京都主催 / 多様な主体によるスタートアップ支援展開事業  
「TOKYO SUTEAM」の協定事業者へ



TOKYO SUTEAM

- 東京都との協定事業「SUTEAM」に採択され、賞金1億円の懸賞金型研究開発事業を実施予定
- 気候変動に取り組む都市として東京を盛り上げることを企図